

ニタイ・ト

からの「お便り」

第19号



令和4年度は、博物館にとって色々な事業に取り組んだ年となりました。アイヌ文化イベントのほか、美術展や音楽コンサートの開催など博物館活動以外にも使っていたいただきました。来年度も幅広く、文化発信の拠点の一つとなれば幸いです。



本町の各地域に設置されていた旅人たちのための宿「駅通所」。塘路駅通所の改修復元工事完了に合わせ、巡回移動展で駅通所をご紹介します。

ー 3月の開催日程と会場のご案内 ー

各会場ともロビーで展示します。暖かい服装でゆっくりとご見学ください。なお見学は無料です。展示初日は午後からの公開となります。展示時間は、各会場の開館および閉館時間と同じです。

- ・磯分内酪農センター 3月1日(水)～7日(火)
- ・阿歴内公民館 3月8日(水)～14日(火)
- ・茶安別公民館 3月15日(水)～21日(火)
- ・塘路住民センター 3月22日(水)～27日(月)
- ・開発センター 3月28日(火)～4月3日(月)



沼幌小学校での展示の様子

博物館のお仕事って？

今回は博物館での仕事をざっくりと紹介していきたいと思えます。

博物館内業務

博物館の中では毎日、開館から閉館までの決まった業務があります。例えば展示室の展示物の状態を保つため、各展示室の温度・湿度を計測しています。特に「飯島一雄コレクション」という昆虫標本がたくさん置いてある展示室は、部屋の温度が上がりすぎたり、湿度が高過ぎたりすると標本に長くなさるので、エアコンなどで小まめに室温の調整をしています。

資料の収集・保存

本町にまつわるものを中心に歴史分野と自然分野に分かれて、資料を収集しています。自然の分野では、はく製や昆虫標本などを収集しています。また、収集した資料に汚れがある場合は、きれいにした後、資料登録の番号を付けて、博物館の収蔵庫で大切に保管されます。



収蔵庫の扉
資料を収蔵している場所はほかにも何カ所もあります

企画・展示

博物館ではさまざまな特別展示やイベントを行っています。特に特別展示は、展示の計画から開催まで準備に何カ月も掛か

二タイ・トの最新情報は、ホームページのほかにFacebookやInstagramでお知らせしています。それぞれ特色が違いますので、お気軽にご覧ください。



ホームページでは、主に行事案内を中心に詳しく紹介。団体利用の申請用紙やパンフレットなどは、こちらでダウンロードできます。



Facebookは毎週1～2回更新。自然情報など最新話題をご紹介。荒天による臨時休館なども、こちらで最初にお伝えしています。フォロワーは現在700人！



Instagramは毎週1回程度更新。身近な自然やイベントを動画にて紹介しています。



町指定文化財「旧塘路駅通所」 復元改修工事無事に終了！

旧塘路駅通所の復元改修工事が、1月末に無事終了しました。

老朽化が進んでいた屋根や外壁の補修に加え、内部を駅通所（旅宿）として使われていた状態へ復元を行いました。復元は故越善武氏が書き残した、内部間取り図を元に行われました。

5月1日の開館に向け内部展示の準備が始まります。新しい畳の香りが心地よい塘路駅通所。どうぞご期待ください。



旅館の風情を感じる本来の姿へと復元されました。

以上、意外と毎日やることが多い、博物館でのお仕事紹介でした。「もっと具体的に知りたい」という方は、ぜひ当館まで足をお運びください。

調査・研究

歴史や自然環境について調査や研究を行い、結果を展示などにして、皆さんに広く周知することは、最も大事な博物館の役割です。研究はさまざまなものがあり、標茶町博物館では歴史と自然に分かれた学芸員がいるので、それぞれの専門分野の調査研究を行っています。近年では、歴史の分野ではアイヌのチャシの調査、自然の分野では釧路市立博物館との共同研究で、五十石で昆虫の調査を行いました。

この共同研究の成果は、今後の標茶町博物館紀要にて報告する予定です。



五十石での調査の様子

るものもあります。特別展示の内容や展示室の解説パネル、展示のレイアウトは学芸員が考えています。

また、博物館では学芸員が考えた講座が開かれます。特に夏休みや冬休みなどの長期休みの時期に開催されることが多いです。無料で参加できる講座もありますので、皆さんもぜひご参加ください。なお、特別展示や講座の開催情報は博物館ホームページなどでお知らせしています。



館外での特別展示の準備を行う学芸員